研修医の声

N 研修医

・地域医療ってなんだろう・・・

地域の医療、高齢者医療、田舎の病院、巡回診療、訪問診療、褥瘡、寝たきり、などのイメージだった。

・研修後、私に起こった変化

家族の人とたくさん話すようになった。

どんな暮らしをしていたのか知りたくなった。

退院後の生活に思いを巡らすようになった。

・これまでは、病院で病気を治療する。それでお終いで、それが全てでした。かみいち総合病院家庭医療センター研修で、その患者さんがこれまでどう生き、これからをどう生きるのかを考えるようになりました。

S 研修医

～研修中～

・患者さんには、退院した後にも自分の生活がある。

・生活→入院→生活、が断裂してしまってはいけない。特に退院後の生活。

・退院後の患者さんの生活を思い描く。

・入院時に ADL を把握、ADL を落とさないあるいは罹患前の ADL を落とさないあるいは罹患前の ADL まで戻すよう介入

・退院調整には、地域連携室の存在が重要

⇒これらのことに気づくことができました。

～研修後～

・これからどのように自分が変わっていくか、自分でも想像がつきません。

・が・・・

・患者さんの病気だけを診て、病院にいる時だけの患者さんと相対するのではなく、その患者さんの背景、歴史、家族や仕事、生活まで見据えて、患者さんと向き合って行けるようになりたいと思っています。

かみいち総合病院